

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)鶴巻温泉駅前新築工事	階数	地上12F地下1F
建設地	神奈川県秦野市鶴巻北二丁目1179-1.1180-1	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	270人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年4月 予定	評価の実施日	2023年8月4日
敷地面積	1,153 m ²	作成者	(株)シーアンドシーデザイナー級建築士事務所
建築面積	641 m ²	確認日	2023年8月8日
延床面積	5,632 m ²	確認者	(株)シーアンドシーデザイナー級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★★☆☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.6

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 鶴巻温泉駅から北東方向へ50mほどの敷地に鉄筋コンクリート造12階建ての共同住宅を計画した。		その他 特になし
Q1 室内環境 ・開口部遮音性能 住居T-2以上 ・建築基準法を満たしており、かつF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している	Q2 サービス性能 ・空調・給排水配管において耐用年数の長い材料を用いている ・住居の階高を余裕をみて2.9m以上としている	Q3 室外環境(敷地内) ・中・高木、ピロティ等の水平投影面積率が30%以上(57%)確保し、日陰の形成に努めた。
LR1 エネルギー ・[BEI] = 0.85以下としている	LR2 資源・マテリアル ・部材の再利用可能性向上への取組みにおいて、躯体と仕上げ材が容易に分別可能となる材料を使用している	LR3 敷地外環境 ・適切な量の駐車スペースの確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される